

## 経営改革に係る取組み等について

団体名 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

平成26年3月31日現在

## 1. サービス向上に向けた取組み(主なもの)

取組目標	指定管理施設を適正かつ効率的に管理運営するとともに、多様化する市民ニーズに柔軟かつ的確に対応し、より質の高いサービスを提供するため、施設を拠点として様々な文化・スポーツ振興事業を実施し、一人でも多くの市民が文化やスポーツに親しむ機会の創出に努める。																							
具体的な取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>松山市より指定管理を受ける松山市総合コミュニティセンターをはじめとした6施設の管理を安心して、安全な運営に努めるとともに、モニタリングアンケート調査を行いコミュニティセンター駐車場の料金改定及び利用時間の変更提案を行った。また、野外活動センターでは、市民の要望を受けて身障者駐車場の白線の引き直しを行う等、市民ニーズに対して迅速に対応した。</li> <li>また、職員研修等を実施し、待遇等の職員スキルアップを行なうことによりサービス向上に努めた。</li> <li>文化振興事業として、市民ミュージカル事業や市民文化フェスタ、また姉妹都市提携25周年事業として開催したジャズコフライブルグコンサート・ドイツフェア等、年間27事業を実施した。</li> <li>スポーツ振興事業として、市民スポーツフェスタ事業や温泉卓球事業等の大会事業、また総務省とタイアップしたスマイル松山事業を含む各種のスポーツ教室等、年間52事業を実施した。</li> <li>埋蔵文化財保存・普及啓発事業として、古代体験教室や考古学講座並びに展示事業等、年間13事業を実施した。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">効果額 (※表せる場合のみ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>文化事業参加者</td> <td>52,312人</td> </tr> <tr> <td>スポーツ事業参加者</td> <td>50,236人</td> </tr> <tr> <td>埋蔵文化財保存・普及啓発事業</td> <td>31,578人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>134,126人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>文化事業参加者</td> <td>53,533人</td> </tr> <tr> <td>スポーツ事業参加者</td> <td>37,425人</td> </tr> <tr> <td>埋蔵文化財保存・普及啓発事業</td> <td>33,092人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>124,050人</td> </tr> </tbody> </table>	効果額 (※表せる場合のみ)		平成25年度		文化事業参加者	52,312人	スポーツ事業参加者	50,236人	埋蔵文化財保存・普及啓発事業	31,578人	合計	134,126人	平成24年度		文化事業参加者	53,533人	スポーツ事業参加者	37,425人	埋蔵文化財保存・普及啓発事業	33,092人	合計	124,050人
		効果額 (※表せる場合のみ)																						
平成25年度																								
文化事業参加者	52,312人																							
スポーツ事業参加者	50,236人																							
埋蔵文化財保存・普及啓発事業	31,578人																							
合計	134,126人																							
平成24年度																								
文化事業参加者	53,533人																							
スポーツ事業参加者	37,425人																							
埋蔵文化財保存・普及啓発事業	33,092人																							
合計	124,050人																							

## 2. 経費縮減に向けた取組み(主なもの)

(単位:千円)

取組目標	収益の向上を図る中で、時代の変化に対応した魅力ある施設環境づくりに努めながら、費用対効果等を勘案し経費削減を行なう。また、職員給与についても勤務実績を給与に反映する制度見直し等に取組む。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>人件費</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>その他経費</td> </tr> </tbody> </table>	区分		<input type="checkbox"/>	人件費	<input checked="" type="checkbox"/>	その他経費																
区分																								
<input type="checkbox"/>	人件費																							
<input checked="" type="checkbox"/>	その他経費																							
具体的な取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>公益法人会計基準に準拠し、松山市財務会計規則及び松山市契約規則を準用し、委託契約等において仕様書の見直しや入札を実施し経費節減に努めた。</li> <li>利用者にサービスの低下をきたさない範囲で、可能な限り節電・節水に努めた。</li> <li>各種活性化事業を財団職員有識者により実施することにより講師(指導者)招聘に係る経費の節減に努めた。</li> <li>安全上問題がない軽微な備品、施設の修繕は職員で行い、経費削減に努めた。</li> <li>職員給与については、松山市と同様に業績考課や多面考課制度を導入し、職員の勤労意欲を向上させつつ人件費総額の縮減を図った。</li> <li>また、平成22年度に給与級の切替を行い、将来の人件費上昇を抑制する給与体系とした。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">効果額(概算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24・25年度決算差額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理運営事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コミセン</td> <td>18,968,013円</td> </tr> <tr> <td>中央公園</td> <td>1,941,459円</td> </tr> <tr> <td>埋蔵文化財教育普及</td> <td>22,840,298円</td> </tr> <tr> <td>埋蔵文化財出土物</td> <td>▲301,448円</td> </tr> <tr> <td>野外活動</td> <td>▲1,343,559円</td> </tr> <tr> <td>北条</td> <td>1,320,729円</td> </tr> <tr> <td>一般管理</td> <td>20,277,424円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>63,702,916円</td> </tr> </tbody> </table>	効果額(概算)		平成24・25年度決算差額		管理運営事業		コミセン	18,968,013円	中央公園	1,941,459円	埋蔵文化財教育普及	22,840,298円	埋蔵文化財出土物	▲301,448円	野外活動	▲1,343,559円	北条	1,320,729円	一般管理	20,277,424円	合計	63,702,916円
		効果額(概算)																						
平成24・25年度決算差額																								
管理運営事業																								
コミセン	18,968,013円																							
中央公園	1,941,459円																							
埋蔵文化財教育普及	22,840,298円																							
埋蔵文化財出土物	▲301,448円																							
野外活動	▲1,343,559円																							
北条	1,320,729円																							
一般管理	20,277,424円																							
合計	63,702,916円																							

## 3. 収入財源確保に向けた取組み(主なもの)

(単位:円)

取組目標	トップアスリート等の集う大会や一流芸術家等が公演を開催して市民に感動の場を提供したり、市民一人ひとりが参加できる機会を創出することで収入財源を確保し収支のバランスが取れるよう実施する。													
具体的な取組内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種活性化事業を実施するにあたり、適正な事業参加料の徴収や企業協賛金の獲得等を行い収入の確保に努め、物件費や使用料収入を得ており収入財源の確保を実現している。</li> <li>平成24年度中に補助申請を行い、平成25年度に実施した「ジャズコフライブルグ ジャパンツアー2013 松山公演」事業の一部に、独立行政法人日本芸術文化振興会(文部科学省)が行なう芸術文化振興基金助成金を獲得し実施した。</li> <li>坊っちゃんカップ第7回道後温泉卓球大会は参加者枠を拡大し、過去最高の参加者を集め、参加料等収入の確保に努めた。</li> <li>今後においても補助金等獲得に取組む。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績額(概算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活性化事業収支 (野外活動を除く)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>収入</td> <td>32,372,960円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>30,328,775円</td> </tr> <tr> <td>差引</td> <td>2,044,185円</td> </tr> <tr> <td>活性化事業により松山市の収入となった施設使用料</td> <td>12,092,231円</td> </tr> </tbody> </table>	実績額(概算)		活性化事業収支 (野外活動を除く)		収入	32,372,960円	経費	30,328,775円	差引	2,044,185円	活性化事業により松山市の収入となった施設使用料	12,092,231円
	実績額(概算)													
活性化事業収支 (野外活動を除く)														
収入	32,372,960円													
経費	30,328,775円													
差引	2,044,185円													
活性化事業により松山市の収入となった施設使用料	12,092,231円													

#### 4. 団体の自己評価

事業・経営評価	目的の達成状況		評価根拠
	<input type="checkbox"/>	達成できた	毎年実施するモニタリング調査による利用者アンケートにおいて、管理5施設（※）の総合評価の平均が4.14「よい」との評価を得ていることから、利用者には「接客対応」、「施設設備」、「教室・プログラム」等への評価を得ていると自己評価する。 今後においても、アンケートにある改善要望等に取り組む、更なる利用者の満足度アップに努める。 ※市民会館は耐震化工事による休館のため平成25年度のモニタリング調査は行っていない。
<input checked="" type="checkbox"/>	概ね達成できた		
<input type="checkbox"/>	達成できていない部分がある		
<input type="checkbox"/>	達成できなかった		